

天領日田トレイル駅伝2022

新型コロナウイルス感染症 対応方針

2022年8月9日作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります

(1) 開催条件

- ・大分県および日田市において**イベント自粛要請**が発出されていないこと。
または開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 参加資格

- ・各参加者の居住地において緊急事態宣言ほか、**イベント参加自粛要請**が出ていないこと。
※参加資格に該当しない場合、参加をお断りする場合があります

(3) 中止の判断時期と参加費の取り扱い

- ①10月31日までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、クオカードにて参加賞（日田市特産品など）と併せて郵送する。
- ②11月1日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として日田市特産品等を郵送する。

(4) 大会参加者の基本行動（お願い）

- ・ **COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）** のインストールを強く推奨する。
- ・ **マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの（以下マスク等）を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- ・ こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。（特にトイレ後や飲食、タスキリレー時）
- ・ 他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保し、握手やハイタッチなどの接触をしない。**
- ・ 大きな声で会話、応援等をしない。
- ・ その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

(5) 健康チェックシートの提出

- ・ 参加者全員に**当日朝の体温測定**と**2週間の行動履歴**を含む健康チェックシートの提出を義務づける。
- ・ 2週間以内に下記に該当する事項がある方は参加を許可しない。
 - ① **37.5℃以上の発熱**や喉痛・だるさ・味覚異常などの**体調不良**がある方
 - ② 新型コロナウイルス感染症**陽性**の診断を受けた方
 - ③ 家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる方
 - ④ 陽性診断者との濃厚接触がある方
 - ⑤ 日本国外へ渡航された方

(6) 受付

- ・ 入場時に**検温**を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- ・ 検温は**非接触型体温計**を使用する。
- ・ 受付は代表者のみとし混雑を避ける。
- ・ 受付には距離を置いて並べるよう**目印**を設置する。
- ・ 受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。

(7) 開会式・スタート

- ・ 開会式は簡易的に行い、**参加者の集合は求めない**。
- ・ **集合写真撮影は行わない**。
- ・ **スタート直前までマスク等で口を覆い**、周囲の選手とできるだけ**1m以上間隔を空ける**。

(8) 丸太切り

- ・ スタッフ：丸太切りに使うノコギリは使用ごとにアルコール消毒を行う。
- ・ 選手：ノコギリ使用前に常設のアルコール消毒を行う。

(9) タスキリレー

- ・ リレーゾーンには次走者のみ入ることができる。応援者は立ち入らない。
- ・ 次走者はリレーゾーンに入る前に手指消毒を行う。

(10) 走行中

- ・周囲の選手とは**1m以上間隔を空けて**走行する。
- ・唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は極力行わない。

(11) 休憩中

- ・待機場所では適宜テントやシートを活用し、チームや個人ごとに適切な距離を保つ。
- ・飲食物は各人毎に準備するものとし、ペットボトル等の共用や同じ容器の食べ物を多人数で共有することは極力行わない。
- ・残った飲料やごみを会場内に捨てることは厳禁。

(12) フィニッシュ時

- ・フィニッシュ時にチーム全員で走ったり写真を撮影することを禁止しないが、混雑回避のため終わったら速やかにその場を離れること。
- ・完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコールで消毒**する。
- ・表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- ・**フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する。**

(13) 救護

- ・救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたびに所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。（処置を受けた選手はその時点で失格）

(14) スタッフ

- ・大会当日に選手と同等の**健康チェックシート**を提出する。発熱や体調不良など不適當な事項がある場合は参加を見合わせる。
- ・大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- ・活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- ・大会本部には**衛生管理担当者**を配置する。担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- ・スタッフ同士及び選手とは**1m以上間隔を空ける**。**握手やハイタッチなどの接触は禁止**。

(15) ご家族等の応援

- ・ 応援時は常にマスク等を着用する。
- ・ 他社との間隔を1 m以上空ける、大声で応援しない、家族以外とハイタッチ等の接触をしないなど、感染防止マナーを徹底する。
- ・ 発熱など感染を疑われる事情がある場合は来場を禁止する。

(16) 大会終了後

- ・ 選手、スタッフ、および応援者が**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告すること。